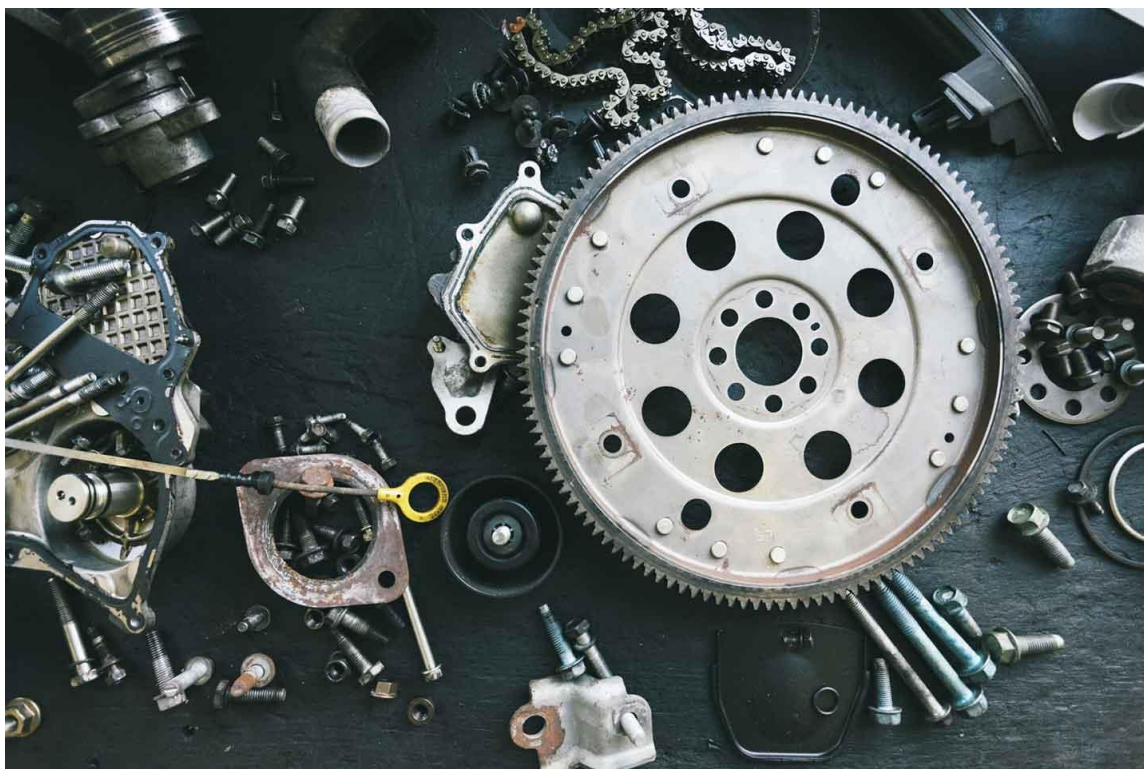


大型サイト構築編

サイト構成と記事のライティングについて

大型サイト構築編



ブログは全体で100記事を目標に入れていきます

目安としては商標系キーワードを全体の3割 各商品の10記事

ライバル商品（リアル店舗販売されているもの）の否定キーワードを1割10記事

悩みに関するロングテール記事2割 20記事

お役立ち記事2割 20記事

雑誌で紹介されている商品記事 2割 20記事

この構成でいきます

これらは全て絶対ではありません

構成の例として捉えてください

商標系3割は、最初に作成したサテライト記事とは異なるものを書いてください

キーワード選定に関しては、

wca キーワード選定編の作業でおこなってください

コンサルでは10キーワードごとの添削となりますので

10キーワード毎で一度メールをください

添削をします

大型サイト記事作成編

wca サテライト記事作成編にさらに追加要素としてお考え下さい。

文字数は約 1 0 0 0 ～ 2 0 0 0 文字で 1 記事あげてください

これも絶対ではありません

次の流れで書くといい感じにまとまります

悩みの再確認

↓

悩みの共感

↓

ユーザーの現在の行動の肯定

↓

代替案の提示、こんな方法もあるよみたいな感じです

↓

その理由

↓

解決策の提示

この流れが一番スムーズです

コツはユーザーが現在行なってる手法や、行動、考えている事を否定しないでください

まずは肯定から入り、共感を生む作業をします

例えば流れ的に

「わかるわかる、普通そうしますよね

それが正解だと思いますよ

でもこんな方法もあるって知ってました？」

という感じでセールスすると、非常に売れやすくなります。

コツは「売り込まない」事です

悩みを共有、共感してあげて、ユーザーを全肯定してあげてください

さりげなく、違う解決策の提示をしてあげると

ユーザーは、「なるほど、そんな方法もあったのか」

と「気づく」事ができます

これがライティングの奥義です

これさえできれば自然とものは売れていきます

売るのが我々の仕事ではありません

「紹介」が我々の仕事です

ユーザーと lp をつなぐ架け橋となる記事を作成する事を頭において

取り組んでみてください

注意ポイントとしては、

1、各見出しにキーワードを必ず入れる

- 2、各見出しの直下に関連画像を配置して注意を引く
- 3、行間をきちんと取り、見やすくする
- 4、文章が小学5年生が読んでも理解できるように書く

以上が文章構成となります

しっかりと取り組んで成果を上げていきましょう！！